

先ず、
考えよう

(Initiative Action)

富永太郎

代表取締役社長

対
談

照本啓介

クレド推進チームリーダー

福岡倉庫株式会社
VOL.1 2019
NOV
社内報

先ず、
考えよう

(Initiative Action)

照本氏：「まずは富永社長の「仕事のやりがい」について教えてください。」
社長：「社長として、変化を恐れずに大きな方向性を示すこと、そして社員一人ひとりにその方向を向いてもらうこと——これは社長としてとてもやりがいのある仕事だと考えています。変化を打ちだすと、はじめは「社長、何言ってるんだ」と拒絶されることもあります。コミュニケーションを深めることで、その壁を取り払うことはできる。そう信じています。これは幹部やチームリーダーのみならず、みなさんも同じ悩みを抱えているでしょうね。しかし、変化せねば会社は生き残れません。自分のチームとしてしっかり意思統一を図って、みなさんの力を発揮させるためのコミュニケーション能力を一層に身につけていきましょう。」

社長：「以前あるレポートで、福岡倉庫の社員は「保守的で変化を好まないタイプが多い」という結果が出ました。それは「間違いない業務を着実に遂行する」という仕事の特性も大きいと考えています。なので、悪いことではない。ただ、世の中はかつてないスピードで変化しています。上司からの指示を待っているだけでは、時代に取り残されてしまう。お客様からの「先ず、考えよう」というクレドを胸に「ひとつ小さな正しい行動をとっていくことが重要です。繰り返しますが、「変化を肯定する組織」にならないと、生き残れない時代です。クレドはその礎になるもので、全社員に共有して欲しい」と考えています。」

一人ひとりの「革新」が「福岡倉庫」の未来をつくる

いま、クレド推進チームでは、「先ず、考えよう」というクレドの浸透に向けた社内研修を行い、東京支店では個別に勉強会を開いています。クレドと5つの行動指針について、もっと理解を深めてもらうためにクレドブックなどのツールも制作中です。「クレド浸透」を通して、社員一人ひとりが自分の仕事にやりがいをもつことはもちろん、最終的には福岡倉庫に携わるすべての方々をWIN-WINの関係を築く——それがゴールだと考えています。今回はクレド推進チームのメンバーである照本啓介氏(陸運部 福岡営業所 所長)が、富永太郎社長にクレドと行動指針にまつわる考えをヒアリングしました。

照本氏：「まず、人材育成は会社が強く生きる礎。資格取得にかかわらず、社員の挑戦を応援する姿勢は会社にとって、組織にとって大切だと考えています。」
社長：「でも勉強になります。ありがとうございます。ありがとうございます。クレド実現のための「5つの行動指針」の最後に「10年後の自分が見えている」という言葉を挙げました。これは言葉にするのがとても難しく、しかし自分の人生を考えた時にとっても大切なことと考えています。最後の質問になりますが、社長は「10年後の自分」についてどうお考えですか？」
社長：「経営方針の中に「活気と誇りの溢れる会社にする」という言葉があります。これは「物流の仕事に社会的意義を感じていて、福岡倉庫で働くことにやりがいや喜びを感じている」という意味です。福岡倉庫は名実ともに九州を代表する物流会社です。それは先ほども触れた通り、常に新しいことに挑戦してきたからであり、その姿勢はこれからも変わりません。10年後に「当時はこんなことをしていたのか」と大きく変化している福岡倉庫にしたいと考えています。僕らは自分自身についても同じです。僕は10年後、57歳になっています。成長した証として、その時点で10年前を振り返ったとき、反省や恥をかきを感じるような状態でありたいと思います。」

2019年クレド活動

4月25日	クレド推進チーム発足
5月14日	WEI発表会
5月20日	主任員研修「クレド推進指針」
5月31日	WEI発表会
6月12日	WEI発表会
6月20日	福岡倉庫大学開校
6月27日	「クレド活動指針」
6月15日	組合員研修「物流推進指針」
6月22日	「クレド活動指針」
7月4日	WEI発表会
7月13日	所長研修
7月27日	「クレド活動指針」
8月5日	WEI発表会
8月24日	一般社員研修「積立講座」
8月29日	「クレド活動指針」
9月3日	WEI発表会
9月11日	「一般社員研修」
9月27日	「一般社員研修」
10月1日	「一般社員研修」
10月11日	WEI発表会
10月12日	「クレド活動指針」
10月26日	所長研修
11月1日	「クレド活動指針」
11月2日	「一般社員研修」

本社員研修10月30日現在1回開催
※全ての研修にクレド活動指針を
「ディレクション」(1時間)
「講師」(開本、小冊)
※WEI発表会：毎月2時間開催



革新

Innovation



福岡倉庫は名実ともに九州を代表する物流会社です。常に新しいことに挑戦してきたからであり、その姿勢はこれからも変わりません。10年後に「当時はこんなことをしていたのか」と大きく変化している福岡倉庫にしたいと考えています。

代表取締役社長 富永太郎